

卒業生の皆さまへ

大学院医学系研究科長及び医学部長、医学科長の篠田です。

昨年から引き続き流行している新型コロナウイルス感染症は、感染者増減の波を繰り返し、今日では、幾分かの落ち着きを見せております。卒業生の多くの皆さんは、医療現場の最前線で様々な形で地域の方々を支えてこられたことと思います。依然として感染に対し、油断を許されない状況でもあるため、本学でも、残念ながら今年のホームカミングデーは、昨年同様、web開催という形を取る決断に至りました。

母校の教育現場においては、体調管理や感染防止対策を徹底しながら、対面での授業を実施しています。部活動やサークル活動についても、一定の制限を設けたうえで活動をしています。また、在学中の海外留学も再開しました。新型コロナウイルスのワクチン接種を希望する学生に対し、職域接種によりワクチン接種を行い、少しずつではありますが、小串キャンパスが活気を取り戻していることを感じております。

このような環境下ではありますが、医学科教育の新たな取り組みとして、今年度から2年次に外科の基本手法を体験してもらう早期外科実習を試行開始しました。来年度からは、早期外科体験実習として本格実施の予定です。臨床実習等では、VRを活用するなど新たなデジタル社会に対応した教育改革に取り組んでいます。

卒業生の皆様におかれましては、母校とのつながりを大切に、忙しい日々の息抜きとして母校に思いを馳せ、これからも変わらぬご支援をお願いいたします。

再び皆様と直接お会いできる日を楽しみにしております。

末筆ながら、皆様の今後のさらなる飛躍を祈念いたします。



篠田 晃

卒業生の皆さまへ

保健学科長の野垣です。多くの卒業生の皆さまが奮闘の日々を送っておられることと思います。新型コロナウイルス感染症は未だ収束せず、今年も引き続き試行錯誤の連続という方も多いのではないのでしょうか。しかし、母校の教育の現場は講義、実習ともほぼ対面となり、通常のキャンパスの光景に近づいています。ただし、厳重な体調管理や感染対策は必須ですので、後輩達はとても窮屈な思いをしながら学生生活を送っています。そして、皆さまが後輩や教員に気軽に会っておしゃべりしたり食事をしたりという状況にはなかなかならないのがとても残念です。このような時だからこそ、仕事の合間に母校のホームページや同窓会誌を開いて、懐かしい思い出に浸るのもちょっとしたストレス解消になるかもしれません。母校は良いものです。卒業後、年月を重ねれば重ねるほどその思いは強くなります。メールでもよいので、久しぶりに教員や後輩に連絡をとってみてはいかがでしょうか。皆さまの今後のさらなる飛躍を祈念いたします。

地域の皆様へ

常日頃、医学部教職員ならびに学生に対しまして多大なるご理解やご支援を賜り感謝申し上げます。例年秋に開催しております医学祭が、今年も新型コロナウイルスの影響で中止となりました。さらには山口市の吉田キャンパスで開催予定でしたホームカミングデーも、昨年同様web開催となりました。現在の未だ収束しない感染状況を考えますと残念ですがやむをえません。さて、山口大学の重要な使命のひとつに地域貢献があります。特に医学部は附属病院を有しているため、より地域の皆様とのつながりは強く、良い意味で密接、密着を保っていると自負しております。私が担当しております保健学科はこれまで多くの看護師、保健師、助産師、臨床検査技師を輩出しており、皆様方の健康面のサポートに尽力しております。特に現在のコロナ禍においては、その職種的重要性が一層各方面から注目されています。在校生も地域の皆様に信頼されるような高度な知識や技術を備えた医療職者になるべく、日々勉強に励んでおります。これからも引き続き医学部を支えていただきますようお願い申し上げます。

これから医療従事者を目指す方々へ

将来、医療従事者を目指している皆さんは、新型コロナウイルス感染症に関連して毎日のようにメディア等でとりあげられる医療従事者の姿を見て、どのようにお感じでしょうか。私が担当している保健学科の卒業生のほとんどは看護師、保健師、助産師、および臨床検査技師となっており日々奮闘しています(感染のリスクと隣り合わせの現場で患者さんと接する看護師や助産師として、感染者や感染の疑いのある方々への対応や入院調整、あるいは自宅療養者のフォローを行う保健師として、そして診断に欠かせないPCR検査を行う臨床検査技師として)。もし、より一層医療従事者に魅力を感じるようになった方は生来、医療従事者の素養をお持ちなのかもしれません。一方、少し不安になってきたという方も臆することはありません。しかるべき医療に関する教育を受ければ必ずや立派な医療従事者になることでしょう。初志貫徹し、世の中のために活躍する医療従事者となっている自分自身の姿を想像し、これからの受験勉強に励んでください。われわれは医療従事者として、そして一人の人間として成長していく皆さんに期待しています。

いつか医学部のキャンパス、あるいは医療の現場でお会いしましょう。



野垣 宏